

硝子体の手術を受ける患者様へ

()様

	入院～前日 (/)	手術前 (/)	手術後	術後1日目～ (/)	術後4日目～退院日 (/)
	治療・処置	持ってこられたお薬は、説明がなければ通常通り服用して頂いて構いません。	(:)から()眼の手術です。 (:)から瞳を開く目薬を、手術に行くまで20分ごとにさします。目薬をさすとまぶしくなります。 (:)頃から点滴を行います。	手術前から行っていた点滴は、問題がなければ終了となります。 手術日、手術翌日に抗生剤の内服があります。	朝8時頃から眼科外来で診察を行います。 診察前に眼の絆創膏を取ります。診察には保護めがねをかけて行き、診察が終了し病室に戻ったあと眼帯を付けます。
検査	検査はありません。 診察がある場合があります。	検査はありません。		診察前に眼圧測定を行います。	
食事	食事制限はありません。 糖尿病や腎不全がある場合、指示食に変更になる場合があります。	時間によっては食事制限があります。 ・食事制限はありません ・()食は食べられません。 ()食後は食事を摂らないようにして下さい。	食事は帰室30分後から摂ることができます。	制限はありません。 糖尿病や腎不全がある場合、指示食に変更になる場合があります。	
安静			帰室後30分はベッドで安静にして下さい。 その後は、トイレ以外はベッド上で安静に過ごして下さい。	制限はありません。	
清潔	シャワー浴ができます。	シャワー浴はできません。 手術後は洗顔は出来ません。目の周りを避けて拭いてください。		首から下のシャワー浴が出来ます。 洗髪は上向きで看護師が行います。	首から下のシャワー浴が出来ます。 (顔に水がかかっても問題ありません。) 退院日より通常通り入浴ができます。
点眼	看護師が点眼を行います。 1日4回の点眼は9時、13時、16時、19時頃に行います。順番に行うため時間は前後します。			1日4回の点眼は9時、13時、16時、19時頃行います。順番に行うため時間は前後します。 看護師が点眼を行います。	医師の許可後、術後4日目から眼帯を外れ保護めがねを装着をします。点眼を自己にて行う練習をします。
説明	薬剤師より、お薬の説明があります。				退院が決まりましたら、次の受診日・退院後の日常生活・点眼について説明をします。 退院後、保護めがねは夜のみ装着して下さい。日中は保護めがねを外していても構いません。

<手術前の注意点>

- ・点滴が始まる前に、お手洗いを済ませて、お渡しする手術着に着替えてください。
- ・上半身は全て脱いで手術着を着て下さい。ズボン、靴下は履いていただいて構いません。
- ・時計、ヘアピン、指輪などの金属類、湿布などは外して下さい。
- ・入れ歯は外して下さい。補聴器は手術する側は外して下さい。
- ・手足の爪は短くきり、マニキュアは拭き取ってください。
- ・ひげを剃ってください。 髪の方は束ねてください。
- ・コンタクトレンズを使用している場合は、外して下さい。

<手術後>

- ・手術した眼は、目やにや涙が出やすくなります。手術後、感染を起こす恐れがありますので、手でこすったり、ティッシュやタオルで拭かないで下さい。看護師が消毒綿で拭きますのでお伝え下さい。
- ・許可があるまでは洗顔が出来ません。目の周りを避けて顔を拭くだけにして下さい。